

科学リテラシー講座

1 目的

様々な分野で活躍している研究者や教授から研究内容や学校での学びが社会でどのように役立つかを学ぶ。また、社会人の生き方や考え方に触れ、自分の今後の進路選択に役立てる。

2 概要

1 学年生徒が 11 講座の中から好きなものを選び、授業を受けた。依頼した講師は高崎高校 OB や全国で活躍されている教授や研究者の方々である。

講座	分野
講座 1	経営学
講座 2	薬学
講座 3	薬学・バイオテクノロジー
講座 4	電子工学
講座 5	医学
講座 6	医学・理学療法
講座 7	経済学
講座 8	法学・政治学
講座 9	文化・社会学
講座 10	教育学
講座 11	工学

授業では、研究に学校での学びがどのようにつながっているのか、高校ではどのような姿勢で学習や進路選択に向き合えばよいかなどについて学んだ。実際に行われている研究や製品を見ることで、学校で学習している内容が実生活の様々な仕組みや製品に関わっていることが理解でき、基礎的な知識を身につけることの重要性を感じているようだった。

講師の授業を受けて、「学校で学んでいることが研究に役立つことがわかった。」や、「薬学の講義を受けたが、自分が思っていた分野と違うことが分かった。もっと化学の知識をつけな

いといけない。」等の感想をもった生徒が多かった。また、「理系に進もうと考えているが、その先の分野も考えていく必要がある。」と感じた生徒も多く、進路選択についてより深く考える必要性に気づくことができたようである。



写真1 講座4 電子工学系の授業の様子



写真2 講座10 教育学の授業の様子